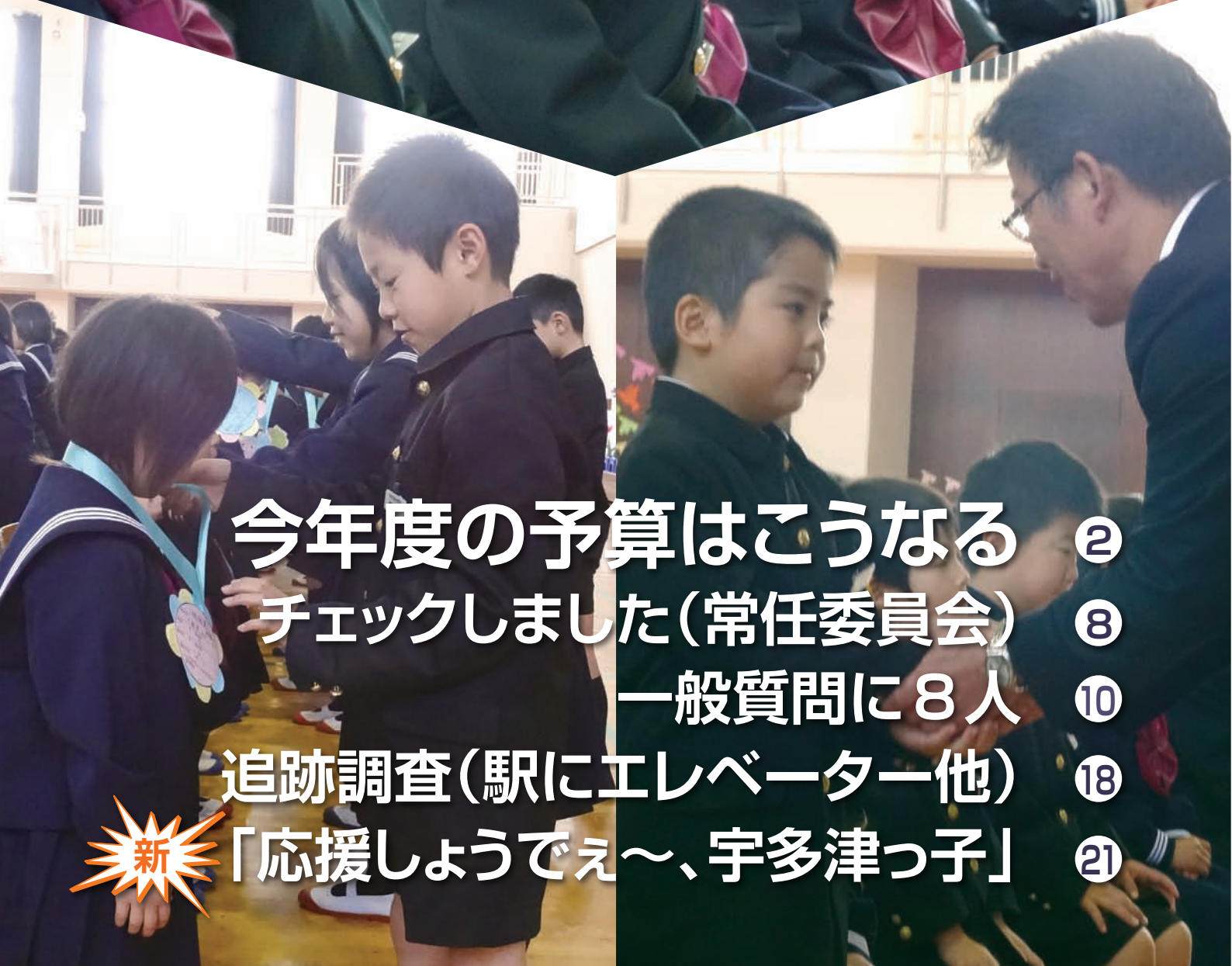




うたづ 議会だより

2014
第50号
5.1



- 今年度の予算はこうなる ②
チェックしました(常任委員会) ⑧
一般質問に8人 ⑩
追跡調査(駅にエレベーター他) ⑬
新「応援しようでえ〜、宇多津っ子」 ⑭

はこうなる！ さらに充実、まちづくりも

平成26年度予算

平成26年度一般会計及び各特別会計予算

会 計 名		本年度当初予算額	前年度当初予算額	比 較
一 般 会 計		59億5,300万円	55億5,200万円	4億0,100万円
特 別 会 計	国民健康保険	15億3,100万円	15億1,300万円	1,800万円
	介護保険	9億1,300万円	8億9,400万円	1,900万円
	後期高齢者医療	1億5,000万円	1億4,700万円	300万円
	下水道事業	8億9,900万円	9億5,700万円	△5,800万円
	はなの森墓地公苑整備事業	1,000万円	1,000万円	—

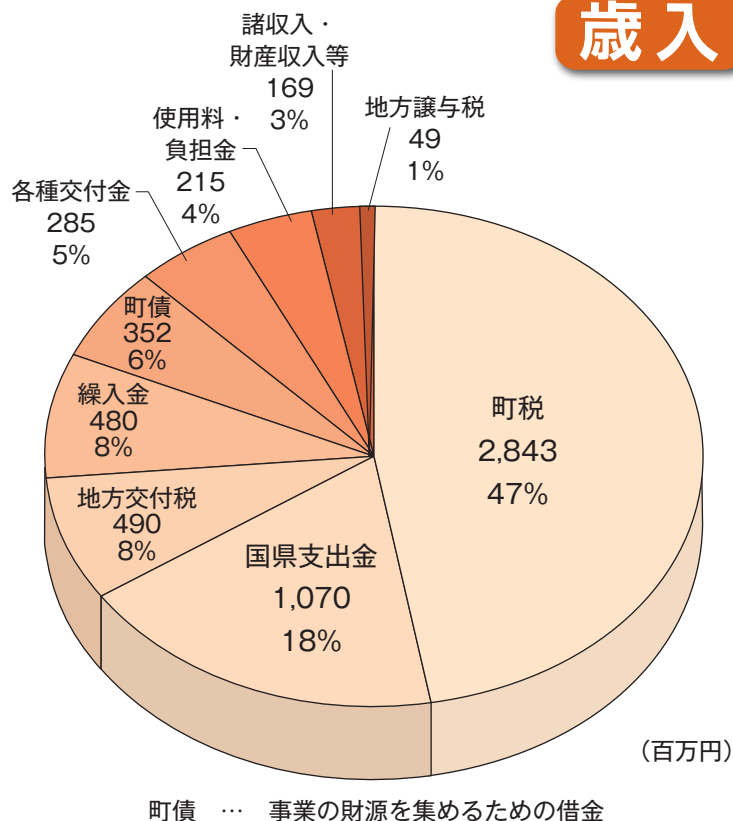
水 道 事 業 会 計	収 入	歳 出
本年度収益的収入及び支出	3億7,300万円	3億5,100万円
前年度収益的収入及び支出	3億6,100万円	3億5,300万円
比較	1,200万円	△200万円

検証

一般会計 59億5,300万円の使い道

歳入

一般会計予算は前年度比72%増の59億5,300万円となっている。町税については景気回復により、前年度に比べて町民税3700万円、固定資産税600万円、町たばこ税2500万円、全体で約7000万円の増収を見込み、28億4290万円となっている。そして、4月からの消費税率の引き上げにより、地方消費税交付金は3300万円増の2億4000万円を見込んでいる。また、地方交付税は2000万円減の4億9000万円、国庫支出金は9200万円増の6億4200万円、県支出金は3900万円増の4億2800万円となっている。財源不足は財政調整基金から3億9400万円を繰り入れ、町債の発行は臨時財政対策債の3億1000万円など3億5200万円である。



ズバリ

平成26年度予算
子育ては

平成25年度末の基金の現状

財政調整基金	まちづくり基金	減債基金	地域福祉基金
14億9,330万円	1億2,030万円	2億3,580万円	1億5,000万円
安全安心の町づくり基金	みどりの基金	ユープラザうたづ整備基金	産業資料館整備基金
380万円	510万円	4億3,980万円	940万円
災害対策基金	教育振興基金	土地開発基金	公害対策基金
6,060万円	280万円	6,560万円	800万円

合計 25億9,450万円

基金・・・特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てておく財産

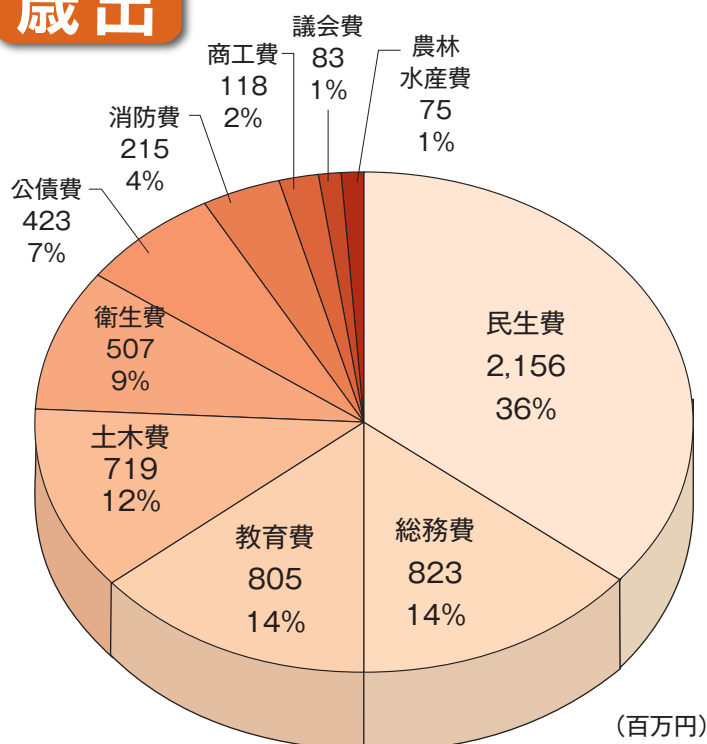
財政調整基金・・・歳出(支払)に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩す貯金

平成26年度一般会計予算の歳出の性質別内訳

扶助費	物件費	人件費	補助費等	繰出金
12億8,400万円	11億6,500万円	11億1,000万円	7億6,900万円	5億8,800万円
普通建設費	公債費	維持補修費	積立金等	(合計)
4億3,800万円	4億2,300万円	1億700万円	6,900万円	59億5,300万円

歳出の性質別・・・どんな経費にお金を使うかを、まとめたもの

歳出



公債費 … 借金を返済するための費用

民生費は中学3年まで子ども医療支給を拡大したことや子ども子育て計画などで、1億970万円増の21億5640万円となっている。なお、地方消費税交付金が約3900万円増額給付される見込みであるが、全額を、児童福祉、障害者福祉及び高齢者福祉等の社会保障関係の財源として活用する。総務費はまちづくり拠点施設管理費710万円やカーブミラーの点検費等で4260万円増の8億2300万円となっている。教育費はスクールソーシャルワーカーの配置やユープラザうたづの改修工事等で3830万円増の8億370万円となっている。土木費は蛭田池公園改修工事や社会資本整備工事交付金事業7850万円等で1億4090万円増の7億9200万円となっている。

平成26年 第1回定例会



平成26年第1回定例会は3月6日から3月20日まで開催し、議案24件、承認2件、同意2件、発議1件を審議し、全て原案を可決しました。また、一般質問は3月10、11日に行い、議論を交わしました。

主な内容

補正予算

平成25年度宇多津町一般会計補正予算

(6677万円減額)

全会一致で可決

- ・まちづくりファンド助成金 減額
- ・妊婦一般健康診査委託料 減額
- ・子宮がん検診・乳がん検診委託料 減額
- ・予防接種事業費 減額
- ・宇多津小学校施設整備費
- ・宇多津北小学校施設整備費

平成25年度宇多津町国民健康保険特別
会計補正予算

(2157万円)

全会一致で可決

平成26年度予算

平成26年度宇多津町一般会計予算

(59億5300万円)

全会一致で可決

- ・総合庁舎耐震設計委託料
- ・まちづくり拠点施設管理費(古街の家)
- ・コミュニティ分館の耐震改修工事費(3分館)
- ・カーブミラーの点検委託料
- ・子ども医療支給費(中学3年まで)
- ・ブックスタート費
- ・中央保育所の非常階段及び便所改修費
- ・合併処理浄化槽設置整備補助金
- ・太陽光発電システム設置整備補助金
- ・社会資本整備総合交付金事業
- ・企業誘致助成金
- ・鴨田川ポンプ場改修工事
- ・蛭田池公園トイレ改修工事費
- ・中学校電子黒板等購入費
- ・ユープラザ施設改修工事費
- ・放課後児童育成クラブ施設賃借料及び備品購入費
- ・地籍調査事業費

条例改正

課設置条例の一部を改正する条例

全会一致で可決

(要旨)

「政策調整室」を「まちづくり課」に、「建設課」を「地域整備課」に改める。従来の「産業振興課」の商工業振興や観光振興や地域振興をまちづくり課で取扱い、農林水産業の振興や地籍調査に関するものを地域整備課で取扱うこととなる。

放課後児童育成クラブ条例の一部を改正する条例

全会一致で可決

(要旨)

「子ども・子育て支援法」等に基づき、改正するとともに、当該児童の増加に伴い新しく施設を増やすこととする。対象児童を小学校3年生から4年生までに拡大し、新しく空き教室の利用や他の施設を借りることとなる。

いじめ防止条例の制定

全会一致で可決

(要旨)

本町における児童等のいじめ防止等の対策に関し、町等の責務、基本的な方針の策定、及び対策の基本となる事項等を定める。

本会議 議員の賛否

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 (議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する)

主 な 審 議 案 件		西本	濱中	柴村	宮本	大松	池田	青木	藍川	井原
承認	専決処分の承認を求めることについて(第1号)(第2号) 町長及び副町長、教育長の給与条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案	平成25年度宇多津町一般会計補正予算(第4号)	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成25年度宇多津町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成25年度宇多津町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成25年度宇多津町水道事業会計補正予算(第3号)	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町一般会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町国民健康保険特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町介護保険特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町後期高齢者医療特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町下水道事業特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町はなの森墓地公苑整備事業特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	平成26年度宇多津町水道事業会計予算	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町課設置条例の一部を改正する条例	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町放課後児童育成クラブ条例の一部を改正する条例	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町いじめ防止条例の制定	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町防災会議条例の一部を改正する条例	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
	宇多津町産業資料館の指定管理者の指定	○	欠	○	○	○	○	—	○	○
発議	宇多津町議会委員会条例の一部を改正する条例	○	欠	○	○	○	○	—	○	○

で安心して きいきと暮らせる町 個性と活力にあふれる 元気な町



旧町内の道路整備 7,300万円

社会資本整備事業（旧まちづくり交付金事業）により、本年度も引き続き、旧町内の道路整備事業を行います。またこれに伴い、水道管の整備を進めます。



消防ポンプ車購入 3,500万円

震災等で旧町内の狭い場所での火災にも対応できるよう、小型水槽付きの消防ポンプ自動車を購入します。

「うたづ検定」答え
問題1「エ」 問題2「エ」
問題3「イ」 問題4「ウ」
問題5「エ」 問題6「ア」

健康で安全 い

子どもの医療費 支給拡大 2,400万円



これまで、小学3年生までだった
子ども医療費の支給が中学3
年生までに拡大されます。

「ブックスタート」 始まる



3か月健診の時に本をプレゼントし、待ち時間
にボランティアがその本を読んでもくれます。
親子が本と出会うきっかけ作り
になります。

宇多津sg商品 523万円

宇多津の特産品である塩、古代米を使った
キャラメルやうどん、本町の工場で製造
している「レアシュガースウィート」に
さらに販売品目を加え、全国、
世界に発信します。

にぎわいの創出 995万円



5回目となる「アロハナイト」を始め、「太鼓台
まつり」「うたづの町家とおひなさん」「秋
の大収穫祭」などの各種イベントを
充実してにぎわいの創出を
します。

「古街の家」オープン 650万円



町所有となっていた旧「今市の家」が社会資本整備
事業の補助を受け、リニューアルオープンしました。
宿泊は勿論、イベントなどへの利用もでき、
空き家の活用法として県内でも注目
されています。

チェックしました

総務民生常任委員会

防災会議に女性委員

- Q** 委員に女性を何人ほどいれるのか。
また、女性防災士を考えてはどうか。
- A** 現在1名だが、もう1人増やす予定である。防災士は今の条例では委員になれないので、別枠で考えたい。

危機管理課



無傷病世帯への報奨金

- Q** 無傷病世帯（1年間一度も医療を受けなかった世帯）はどんな世帯か。
- A** どちらかというと若い世帯で1人世帯が多い。世帯あたり、5千円の商品券をお贈りしている。他の市町と比べて、そんなに低くはない。

健康増進課

介護保険の給付状況

- Q** 給付費で居宅と施設の割合はどうなっているのか。人数割合はどうか。
- A** 給付費の割合は単価が全く違うので、サービス費などを考えると一概に言えない。施設サービス利用が104名、居宅サービス利用が320名。

健康増進課

国民健康保険の給付状況

- Q** これからの国保対象者の増減と給付費の増減はどのようになるのか。
- A** 被保険者数は景気が悪くならない限り、あまり大きく変わることはない。国民医療費自体は確実に伸びているので、減額になことは考え難い。

健康増進課

ケアプランのチェック

- Q** ケアプランは時間で内容を決めるのか、内容で時間を決めるのか。
- A** 何時間、1週間に何回という回数が決められている。内容で決めるというよりも回数である。適正についてはケアプランチェックがある。

健康増進課

議会ではより詳しい審議をするために、議案は常任委員会に振り分けて審議しています。総務民生常任委員会と建設教育特別委員会、そしてその2つの合同委員会の3つに議案を振り分けます。3月定例会での主な審議をご紹介します。

建設教育常任委員会

下水道受益者負担金の全納

- Q** 受益者負担金の全納奨励金はいくらか。それから、負担金は宅地のみか。
- A** 7月1日から15日までに全期納をしてもらうと11%の全納奨励金がつく。負担金は農地にはかからない。宅地のみである。

水 道 課

3次まちづくり交付金事業

- Q** 今年度で2次社会資本整備総合交付金事業が終了するが、3次はあるのか。
- A** 町内活性化を目的に秋の申請までに検討していきたい。今のところ、道路改修の南へ延長と公園整備を考えている。

建 設 課

県広域水道への経緯

- Q** 香川用水の広域県水道事業の委員会が始まったが、経過の状況説明を。
- A** 今年度に各市町が広域水道か単独か表明するようになる。広域水道の場合は38年度から一体料金となる。

水 道 課

放課後児童育成クラブ拡大

- Q** 北小学校の場合、新受け入れ場所が離れたが、高学年を新場所にできないか。
- A** 1年生が非常に多い。4年生が意外と少ない。保護者との説明会で検討をする。

教育委員会



いじめ防止条例

- Q** 児童等が心身の苦痛を感じているものは幅が広い。これについての解釈は。
- A** これからのいじめ対策は些細な兆候も考えなければいけない。無視するという行為については、わかりにくいので注意していかなくてはならない。

教育委員会



大松 喜次郎 議員

公金保管や現金の取扱い

公金の保管や現金取扱いの規定を作るべきだ

早期解決に向けて書面での要望を行いたい／町長
一日ごとに決済・月末に帳簿合わせを／住民生活課長
何らかの規定が必要であり早急に準備中／事務統括監

問 粗大ゴミシール売上金

紛失事件は坂出警察署に被害届を出して3か月が経っている。解決の見込みはあるのか。そして、どのような再発防止策を講じたのか。それから、公金等の保管や現金取扱い事務についての規定やマニュアルを作成する必要があるのではないのか。

谷川町長 現時点では事件

の進展はないとのことである。早期解決へむけてこの

上は書面での要望を行いたいと考えている。

藤原住民生活課長 一日ご

とに売り上げの現金と申込書の合計額を合わせて日計表を作成、課長までの決裁を受けるようにした。また、現金に関しては当日か翌日には会計に入金をしている。さらに月末には出納の帳簿と合わせている。

谷川事務統括監 今回の事

件発生を考えると何らかの規定が必要であると考えており、その準備をしている。

再質問 早期に事件の結果

報告を町民にして、区切りをつけるべきではないか。また、いつから規定等を検討するのか。

谷川町長 住民の代表であ

る議員の方々と相談しながら進めていきたいと考えている。

谷川事務統括監 早急に取

り組むということ、現在準備を進めている。

地区集会場の耐震化

地区集会場の耐震化をどう計るか

順序を考慮しつつ年次計画を立てて
改修していく／住民生活課長

問 地区集会場26か所の内、

昭和56年以降に建築した13か所の耐震診断を実施した。診断の結果はどうであったか。そして、今後どのような

に耐震化改修等を進めていくのか。構造評価・使用頻度・重要性を総合判断して進め、改修は住民と十分な協議をして欲しい。

藤原住民生活課長 今回の

診断対象であった13館のコミュニティ分館のうち、基準がないため診断できないものも含めて12館について補強が必要という結果であった。改修の計画は、まずプレハブである3つのコミュニティ分館の補強を行う。続いて、基本的には構造評点の低い順に補強工事をしていきたいと考えている。ただ、避難所とのかかわりや使用頻度なども改修の順序に考慮しつつ、住民の方からの要望を聞きながら年次の計画を立て改修をしていきたいと考えている。



池田 弘昌 議員

防災対策

震災や災害に強いまちづくりを目指して

小さな単位で研修会や訓練を実施しながら
町全体の防災訓練を目指す／危機管理課長

会や防災訓練を実施しながら、並行して災害種別が類似する地域は複数での防災訓練を組み合わせていくことで、最終的には町全体での防災訓練につながっている。

中村危機管理課長

現状で

問 東日本大震災が発生して早3年、南海トラフ地震の発生確率は今後30年間で60～70%といわれ自治会などを中心とした自主防災組織のチームワークを強化し災害に強い地域づくりをめざす。個人の危機管理意識強化のために町全体規模の防災訓練をしてはどうか。

くと考えている。

再質問

女性の消防団員を

組織するなど後方支援としていろんな形で女性に協力検討してみてはいかがか。

中村危機管理課長

女性の

消防団員については消防団長と相談しながら検討したい。また、本年度に防災士の資格を取得した女性3人が、本町の防災、減災に一緒に取り組んでいただけることとなっている。町も女性の防災への参加、組織化を推進していきたい。



消火訓練をする女性

リサイクルセンター設置

リサイクルセンター設置について

場所や費用、影響等を調査して
再度検討したい／住民生活課長

問

粗大ゴミの中には自分

は使わなくなってもまだ使えるものが多くある。自転車や家具などがあると思う。そこでそういう品物を集積し集めて手直しをして、ほしい人に使用してもらうために、集めておく所、リサイクルセンター的な場所を設けてはどうか。

を保管していたが、手直しなしで使えるものはなかった。その結果を受け、リサイクルセンターの場所がないことや、再生に必要な人件費もかかるため、現在実施には至っていない。今後、場所や費用、影響等を調査して再度検討したいと考えている。

藤原住民生活課長

平成21

年度の10月から3月までの間、粗大ゴミを収集した中から状態の良いものを家具で14点、自転車で8台ほど



藍川 佳津樹 議員

増税後の新年度予算

消費増税による新年度

予算への影響と対応

歳入は約3300万円、歳出は約3800万円

増加の見込み／事務統括監
ゴミ袋は現在の価格を維持する／町長

問 歳入では地方消費税交

付金が増えるが、これは使途を福祉目的に限るという制約がある。一方で歳出では工事、委託料、物品購入などの出費が増えることになるが予算への影響は。

また公共サービスの税額転化はどうなるのか。

谷川事務統括監 歳入で町

に交付される交付金は約3300万円の増加を見込んでいる。歳出で消費増税が影響する科目は需用費、役務費、使

用料、工事請負費などで、

総額で約3800万円の増加を見込んでいる。また、公共サービスの例として現在のところ給食費は消費税を転嫁する方向で、ゴミ袋の価格は転嫁しない方向で検討している。

再質問 給食費は転化され、

ゴミ袋は転嫁なしでは実質値下げになるが、きちんと説明があつて然るべきではないか。

谷川町長 ゴミ袋の値上げ

をせよ、とのことだが、ゴミ袋は現在の価格を維持していこうと考えている。現段階で値上げをするつもりはない。

再々質問 そうではなくて、

あくまで消費税の転嫁の話をしているのだが……。

ボランティア活動

ボランティア活動参加者の身分証明

理解を得ながら取り組む／産業振興課長

問 各種団体が行う物販イ

ベントに参加するのに、免許証のカラーコピーの提出が義務化されているが、手間がかかることで参加者の意欲がそがれるという意見がある。代表者のそれで事足るとか、もっと簡便な方法にして住民が参加しやすい配慮はできないか。

中村産業振興課長 平成23

年3月18日に制定の香川県暴力団排除推進条例が4月1日から施行されたことに伴い、行事等の中で有料の飲食品あるいは物品を販売する出店者に免許書等のカラーコピー提出をお願いしている。手続きの簡便化を希望する意見があることを警察に伝えたが、取り扱いは県下どこも同一であり、理解を求めるように、との返事であった。そのため、今以上に同条例の主旨を説明し、理解を得ながら取り組まなければならないと考えている。



井原 猛雄 議員

新都市振興対策

世界に類を見ない「水族館」新都市設置

集客力のある新都市の活性化策を協議中／町長

問

新都市のビブレの売上

げはピーク時の半分で閉店、
ゴールドタワーやガラス館
も影響、香短生はバイト先
の激減で不安を抱く。この
窮地を救うのは水族館だ。

瀬戸大橋で新都市に転換。
坂出とゴミ・し尿の広域行
政を起こし、番の州で20万
㎡獲得、流域下水道で大束
川浄化。谷川町政執行。学
校にエアコン設置、中学3
年生まで医療費無料化、学
校教室の耐震と増設、ゴミ
袋の40%減額。

市町村は合併促進剤を飲
み、副作用で「第二の夕張」
だ。地方自治体は年間予算
の2倍の借金で破損。
宇多津町は合併の歴史無
く、日本一小さい町だ。町
長はいかがお考えか。

谷川町長

近年、交流人口

に翳りが窺える中、宇多津
ビブレの閉店もあり、新都
市地域の活性化が喫緊の課
題であると考えている。

これまで、地域の活性化
策に向けた様々な事業提案
について、民間事業者の方
々で構成する協議会での検
討が進められてきたところ
であり、その実現に向け、
地域経済活性化支援機構を
始め、関係機関とのさらな
る協議を重ね、賑わいの創
出に努めていきたい。

フリートークも
あります…

第3回宇多津町議会報告会

議会報告会を開催します

宇多津町議会では、議会活性化の取り組みのひとつとして、平成21年より「議会報告会」を開催しています。

今回も、町民の皆様に議会活動を知って頂き、皆様からのご意見をお聞きします。ぜひ、ふるってご参加ください。

と き

平成26年5月14日（金）PM7時～

ところ

保健センター4階 会議室



西本 祐子 議員

現金管理

住民生活課の現金 取扱いを注意せよ

総合的に判断しながら

より良い方法を検討／住民生活課長

問 11月に粗大ゴミシールの売り上げの一部が紛失したが、その後の現金管理について伺いたい。保健福祉課ではすぐに現金の取り扱いを止めたが、住民生活課ではまだ扱っている。今後どのような改善策を取っていくのか。

に出納室のほうに入金している。現金を扱わないよう納入書を発行し、会計で入金してもらおうようにすると時間がかかるため、お客様を待たせてしまう。そのあたりは事務の効率化とサービス、公金の管理を総合的に判断しながら、より良い方法を検討したい。加えて、原則的には販売所で買っただけけるよう指導をしていきたい。

藤原住民生活課長 現在、

現金はできるだけ手元に置かないようにし、受け取った現金は可能な限り当日中

乳幼児虐待問題

乳幼児虐待の対策はあるのか

虐待の相談件数は22年以降減少傾向にある／保健福祉課長
乳児家庭全戸訪問事業で相談・支援を行う／健康増進課長

問 全国的に乳幼児虐待が増えているが本町ではどうか。虐待防止対策に効果のある乳幼児の健診率は高いままなのか。また、引きこもりの母親が増え、それが乳幼児虐待の増加にもつながっているという報道されたが、本町ではどうか。またその対策は。

高瀬保健福祉課長

町の乳幼児（0歳～3歳）虐待の相談件数は平成20年度が1件、21年度が10件、22年度が10件、23年度が8件、24年度が2件で、22年以降減少傾向にある。

山下健康増進課長

町の乳

幼児健診の過去5年間の受診率は、3か月児健診はほぼ100%、1歳6か月児健診は99.9%、3歳6か月児健診は97.2%から99.1%である。ま

た、産前に経過観察が必要とされた方には、産後も連絡を取っている。

再質問

保健師だけでなく、ファミリーサポート会員なども活用した、引きこもりの母親対策を。

山下健康増進課長

乳児家

庭全戸訪問事業として、主に助産師が生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、相談や支援などを行っている。





濱中 保夫 議員

加湿器の設置

小中学校の加湿をどうするのか

各学校でウイルス対策に取り組んでおり、
加湿空気清浄機の設置は考えていない／教育次長

問 空気清浄器型の加湿器であれば、pm2.5などに含まれる有害物質や浮遊ウィルス、付着ウィルス、花粉などのアレルギー物質も抑制する。花粉も飛散する季節になるので、空気清浄機型の加湿器の設置は可能か。

亀井教育次長

現在の学校の

の取り組みとしては、ウイルス対策としてうがいや手洗いの励行、除菌用の霧吹きを各学校へ配布、霧吹きなどを行っている。今後も学校で工夫できるものがあれば取り組んでいきたいと考えている。したがって、現時点では加湿空気清浄機の設置は考えていない。



加湿器

再質問

中央保育所及び宇

多津幼稚園には平成22年に空気清浄機型の加湿器を設置した経緯は。

亀井教育次長

当時、新型

インフルエンザが流行しており、保育所や幼稚園の小さい子は体力的にも未発達で、感染する可能性も高いため、空気清浄機の設置をした。

水分補給対策

小中学生の水分補給の対策は

現在問題は生じておらず、
ウォーターサーバーの設置は
考えていない／教育次長

問

各個人で学校へ持って

行っている水筒の分量で足りない時には、どのようにしているのか。また、足りない時の対策として、ウォーターサーバーの設置は可能か。

亀井教育次長

現在、水筒

の持参について強制はしていないが、夏場の6月から9月にかけては、ほぼ児童生徒全員が、他の時期でも多くの児童生徒が水筒やペットボトルを持参している。小・中学校へ問い合わせた



ウォーターサーバー

が、現時点で困った状態にあるとは聞いていない。ミネラルウォーターサーバーを設置した場合、水筒を持参しない児童生徒が増えることも考えられ、持参の有無で不公平感が生じることになる。現時点ではミネラルウォーターサーバーの設置は考えていない。



柴村 賢三 議員

公金の保管と管理体制

公金に対する意識低下 原因究明を求める

日計表を毎日作成し、月末には帳簿合わせをするなど
改善策を実施している／住民生活課長

問 粗大ごみ売上金が過去

5年間にわたり紛失したことは、町として大変不名誉なことであり、弁解の余地がない。

職員の勤務姿勢・金銭に対する保管・管理体制を問う。事件の解決をうやむやにすることは許されない。徹底した原因究明と改善策など伺いたい。

藤原住民生活課長 現金の

保管状況は手提げ金庫に売上金を入れ、業務終了後は

金庫に保管、売上金と台帳を合わせることなく会計に納めていた。この現金と台帳を合わせていなかったことが発見を遅らせた原因であった。改善策として、現金と申込書の合計額を合わせた日計表を毎日作成し、課長までの決裁を受け、現金は当日か翌日には会計に入金、さらに月末には出納の帳簿と合わせるようにした。

再質問 金銭取扱いの徹底方法・窃取された可能性が高い。捜査にどのような方法で積極的に協力しているのか。

藤原住民生活課長 課員への聞き取りを何度も行い、得られた情報は十分伝えている。今後も新しい情報が入ったらすぐに警察に知らせるつもりである。

行事重複

公と他の行事との重複防止策は

スケジュールをしっかりと管理するよう努める／事務統括監

問 町が発展するためには行政が開催する行事など住民の参加と支援が重要である。しかし、町の行事とボランティア団体との行事日程が重複することが度々ある。

行事開催担当課において横との連絡を取り合いながら調整し、関係団体へ事前に公表願いたい。

谷川事務統括監 行事の日程は、すべての職員が入力と閲覧ができる行事スケジュールを作成してパソコン上で管理している。現在、これに予定される行事の書き込みをしている状況で、ある程度の事前確認は可能であると考えている。今後

もこのスケジュールをしっかりと管理し、できるだけ行事の重複を避けるよう努めていきたい。



宮本 隆 議員

防犯カメラ設置

庁舎内の防犯カメラ設置は

新年度で防犯カメラを設置したい／事務統括監

谷川事務統括監 昨年に質問いただいた後、設置費用や場所について検討していたが、残念ながら公金の紛失事件も発生し、庁舎内の安全確保に加えて、事件発生の防止という両面からの危機管理も必要となった。そのため、新年度で防犯カメラを設置したいと考えているところである。

問 防犯カメラ設置には、いろいろなご意見もあると思うが、様々な事件事故が多発している昨今、設置する公共施設が増えてくると思う。未然防止に限らず事件・事故発生時には速やかに対応でき、早期解決にもつながるのでは。防犯カメラ設置のお考えは。

再質問 各課のカウンター内は立ち入り禁止を表示し、職員以外は立ち入りしないよう、徹底していただきたいが。

谷川事務統括監 役場にはお金だけでなく個人情報などのこともあり、職員以外の入室は厳重に注意を払うよう指示したいと考えている。



防犯カメラ

エコバッグの配布

エコバッグの配布は

啓発グッズとしてマイバッグを作成、希望者に配布したい／住民生活課長

問 毎日の買い物で多くのレジ袋が使用されている。レジ袋を使用しないことで資源の無駄遣いも減少する。温暖化防止には省エネ・省資源・ゴミ減量が有効である。

省資源・ゴミ減量にはレジ袋削減は欠かせない、小さな自治体ができる小さなことから始めては。

バッグ運動を呼びかけていきたい。まずは当課でクリーン作戦や各種パトロール等の行事を行う際に、啓発グッズとしてマイバッグを作成、希望者に配布したいと考えている。初めは試験的に配付を行い、好評であれば順次増やしていく等、継続的に運動を進めていきたいと考えている。

藤原住民生活課長 レジ袋削減はエネルギー資源の節約、地球温暖化防止にも寄与するものであり、関係団体と連絡を取りながらマイ



エコバッグ

やっと 完成 宇多津駅のエレベーター

平成26年3月12日、待ちに待った宇多津駅のエレベーターが完成しました。平成15年3月議会に初めて一般質問があってから11年経過しての完成となりました。

平成23年にはエレベーター設置の請願書を議会が採択しました。同年、移動円滑化の促進に関する基本方針改正があり宇多津駅にも設置可能となりました。9月議会で平成25年中の設置を目指す答弁があり、平成24年12月議会で町負担分を予算化。

宇多津駅エレベーター設置までの経緯

- 2003. 3 議会での一般質問
- 2009. 12 議会での一般質問
- 2011. 3 議会での一般質問
- 2011. 3 移動円滑化の促進に関する基本方針改正
(3,000人以上の駅舎をH32年度までに整備)
- 2011. 5 エレベーター設置の請願書受理
- 2011. 6 6月議会にて、エレベーター設置の請願書採択
- 2011. 9 議会での一般質問
H25年度中の設置を目指す
- 2011. 11 町村会を通じ知事と県議会議長へ、県の予算確保の要望書提出
- 2011. 11 町長からJR、県へ設置の要望書提出
- 2012. 1 議会からJRへ設置の請願
- 2012. 2 北小4年生が総合型学習でJR宇多津駅のエレベーターについて調査
- 2012. 6 JRが四国運輸局を通じて国庫補助ベースで5,000万の概算要望提出
- 2012. 9 第1回「予讃線宇多津駅バリアフリー化設備等整備協議会」開催
- 2012. 10 宇多津町身体障害者団体から現地ヒアリング
- 2012. 12 第2回「予讃線宇多津駅バリアフリー化設備等整備協議会」開催
- 2012. 12 議会にて町負担分の2,500万円を予算化
- 2013. 1 第3回「予讃線宇多津駅バリアフリー化設備等整備協議会」開催
- 2013. 2 交付決定 (JRが工事着手)
- 2014. 3 竣工式

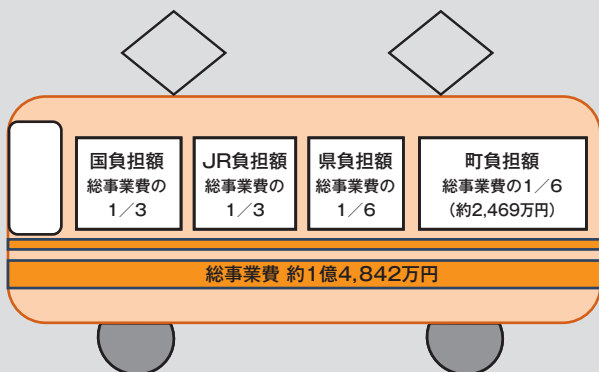
平成25年2月にJRが工事着手し、今年3月12日に竣工式を迎えました。高齢者だけではなくベビーカーを利用する子育て世代にとっても利用しやすくなりました。



エレベーターに試乗



竣工式でのテープカット



うたづ Art Award 2014

昨年11月20日～12月10日まで絵画部門、版画ドローイング部門の作品を公募しましたが、全国各地さらには海外からも作品の応募がありました。応募総数は304点、絵画が223点、版画ドローイング81点でした。また応募者数は208人で、県内が116名、県外が77名、海外からは15名、年齢は10代から90代でした。

「うたづ Art Award」は芸術文化の振興を図り、多くの人々が訪れる魅力ある町づくりを目指して企画されました。さらに、本町の子どもたちにも素晴らしい作品を見てもらいたいという思いもありました。

本町の3人のまちづくりアドバイザーの中の一人、濱野年宏画伯と京都市立芸術大学の建畠哲学長を審査員に迎えて、作品の審査を行いました。その結果、大賞を含め入賞は16作品に、また絵画部門72点、版画ドローイング部門39点、計111点が入選しました。



オープニングセレモニー・授賞式



大きな壁で区切られたユープラザのロビー

授賞式には海外の受賞者も出席され、谷川町長は挨拶の中で「多島美あふれる瀬戸内海と緑豊かな自然、長い歴史に培われ古くは港町、塩の町として栄えた本町。そういった町からArtを発信することにより、町の活性化や交流人口の増加が図られ、多くの人々が訪れ集う、魅力ある交流拠点としての町、宇多津町を目指す」と熱く語りました。

今回展示場所となったのはユープラザうたづの特設会場で、今年2月15日～3月2日まで開催され3,000人程の来場者がありました。

特に地元の藤浦絢子さんは卒寿での出品で、特別賞を受賞されました。審査員からも「年齢を感じさせない力強い作品」と評され、ますますお元気で描き続けて頂きたいものです。

「うたづ検定」を知っていますか

宇多津町の「まちづくりから歴史・文化・産業」などを知ってもらうため「うたづ検定」試験が平成21年から始まりました。（中学生を対象）

試験は100点満点で、1級から5級までの判定をしています。

1級（90点以上）、2級（80点以上90点未満）、3級（70点以上80点未満）は合格として認定書を授与しています。

現在までの結果は、受験者数337名 合格者60名

内訳 1級6名 2級17名 3級37名

皆さんと一緒に宇多津町の歴史や文化を勉強してみましょう。以下は、問題の一部です。

問題1

町家（まちや）に住んでいた人は、どのような職業の人でしょうか。

ア 農民 イ 武士・大名 ウ 守護・地頭 エ 商人・職人

問題2

町家の間取りには「通り庭」と呼ばれるものがありました。その役割のうち、間違っているものはどれでしょうか。

ア 裏庭までの通り道 イ 採光 ウ 風通し エ 家庭菜園

問題3

切り妻屋根とはどのようなものなのでしょうか

ア 一つの建物にいくつもの屋根が重なっている。
イ 二つの傾斜面が本を伏せたようになっている。
ウ 一つ一つの板に豪華な装飾がされている。
エ 屋根の一部に採光用の窓がある。



町歩きをする中学生

問題4

平安時代に「うだち」と呼ばれたものは、年月が経つうちに訛り、別のことばに変わりました。どのようなことばに変わりましたでしょうか。

ア うたち イ うたづ ウ うだつ エ すだち

問題5

江戸時代の町家には通常の二階よりも低い二階のある町家が一般的でした。

この二階のことを何といいますか。

ア 総二階 イ 二階健 ウ 中二階 エ 逗子二階

問題6

明治時代以降の町家について、正しいのはどれでしょうか。

ア 現在と同じくらいの天井高の二階がある住宅が現れる。
イ 江戸時代と同じように建ちの低い二階があるものが一般的であった。
ウ 主な町家は平屋建てになった。
エ 四階建て以上の高層町家が現れる。

皆さんは何問できましたか。（答えは6ページにあります。）

う え ま つ も か

植松桃加さん



一番好きなボールの演技

2月に行われた新体操アジアジュニア選手権に出場した植松さんは宇多津中学3年生。現在はエンジェルRGカガワ日中の選手のコースに所属する、日本体操協会の強化選手の一人。休日はいつも体育館で朝9時から夕方6時までの練習をこなしています。普段の日は授業が終わるとすぐに帰宅し、夕飯を済ませると体育館へ向かい、5時半から9時半まで練習、帰宅後はお風呂に入ったらもう就寝時間。157cmの華奢な身体のどこにそんなパワーがあるのかと驚かされます。勉強時間はほとんどありませんが、持ち前の集中力でテスト期間も乗り切っているそうです。

新体操を始めたのは小学1年生の時。持ち前の体のしなやかさとひた向きの努力でめきめき上達し、選手コースに移りました。友達と遊ぶ時間がないのがちょっと辛いと言いますが、中学生になってからは新体操をやめようと思ったことは一度もないとか。

給食ではおかわりもする食べ盛りの中학생ですが、家では太らないよう食事には気を使っているそうです。新体操はボール、リボン、クラブ、フープ、ロープの5種目をこなしますが、一番好きで得意なのはボール。音楽に合わせて鮮やかに手具（しゅぐ）を使い、しなやかな演技を披露してくれました。目標を尋ねると「東京オリンピック新体操チームのフェアリージャパンに選ばれることです。」と宇多津の妖精は目を輝かせながら話してくれました。



身体の柔軟性が強み

応援しようでえ〜、宇多津っ子

にし かわ そう いち ろう

西川宗一郎くん



エコキャップを回収する西川くん

皆さんは、このエコキャップ回収ボックスを見たことがありますか？実はこの回収ボックスの仕掛け人が西川宗一郎くんなのです。西川くんは数学の好き

きな宇多津中学3年生、現在バドミントン部に所属しています。毎週金曜日、役場の資源ごみ回収の日、西川くんはシルバーさんの傍らでエコキャップを回収しています。ほかのゴミに混ざったキャップを仕分けしていると、手にけがをすることもしばしば。なぜ、ボランティアに興味を持ったのかを聞いてみると、中学校のボランティア担当の先生との出会いがあったから。初めはクラス対抗で集めるというゲーム感覚でしたが、今では彼の日課になっています。時々、町中で会った知らない子に「あ、エコキャップのお兄ちゃんだ」と言われるが、それも悪くないと言います。西川くんはエコキャップ回収以外にも、赤い羽根共

同募金の呼びかけや「町家とおひなさん」などのボランティアでも大活躍。実は社会福祉協議会では知らない人はいない有名人でもあるのです。集めたエコキャップは自宅の庭に保管し、作業のためのグッズはお小遣いで買うなど、実はご家族の協力あつてのボランティアなのです。「今年は3年生。受験前には後輩に引き継ぎ、また高校生になったら復活したい」とこれからの意気込みを頼もしく話してくれました。



西川くん手作りの回収ボックス

エコキャップ……ペットボトルキャップ回収のプロジェクト。世界中の子どもたちのワクチン代になり、430個で10円、20円で1人の命が救えます。夏場は月に、25,000個も集まるのだとか。

子ども議会



2月13日に開催され、町内の小中学生30名が参加しました。質問者は事前にアンケートを実施したり、実際に現地調査をしたりと、大人にとっても学ぶことの多い「子ども議会」となりました。

質問と答弁

- 宇多津北小学校（質問）「日本一のトイレに～トイレの洋式化を」
1年生から5年生の76%が使いづらいとか、くさいと不満を持っている。
（答弁）補助金を貰える様に進めて考えていきたい。
- 宇多津小学校（質問）「地域住民が利用しやすいよりよい公園に」
ボール遊びができること、気持ちよく使えるようにトイレに絵を描いたり掃除道具を設置すること、防災ベンチを設置することをして欲しい。
（答弁）新しく公園を造る時に白い壁にする等考える。防災ベンチはベンチを取り替える時に採用していきたい。
- 宇多津中学校（質問）「大束川沿いに街灯の設置を」
道幅が狭く、暗い時に交通安全や防犯の面で良くない。多くの街灯の設置を検討してください。
（答弁）街灯の基礎を造ると堤防が弱くなる。車の待避所の検討や県との協議をしていく。

発言しての感想

- （小学生）○ 私たちの願いを考えてくれて、嬉しく思った。自分たちの住んでいるところを誇りに思えるようにしたい。
○ 緊張をしたが思い通りに言えた。トイレに絵は描けると思った。
- （中学生）○ 生徒たちの感じたことを言える機会があったことは良かった。家族や近所の人と話しながら、町のことを考えていきたい。

傍聴しての感想

- （小学生）○ 来年は僕たち6年生なので、自分たちの町の問題点についてしっかりと話したい。
○ 町をより良くするための意見をたくさん聞くことができた。私たちの提案が届き、とても嬉しく思った。

おいでました

川崎町（福岡県）（6名）2月26日（水）

視察内容

- 子育て支援施策
保育所・幼稚園について、つどいの広場事業、乳児・子ども医療など13の事業について
- 介護予防等の取り組み
各予防事業、地域包括支援センター、脳の健康教室などについて

市町の概要

福岡県のほぼ中央に位置し、面積が宇多津町の4.5倍、人口は18,200人とほぼ同じです。他の筑豊の市町村と同様、かつては炭鉱が町の経済を支えた町でしたが、現在ではすべて閉山しており、跡地を工業団地として再利用を図っています。

（川崎町は、昨年7月17日に議会基本条例、議会改革への取り組み通年議会などの研修にお邪魔しました。）



「議会だより」は変わります

本町では議会改革の取り組みとして2002年より「議会だより」を発行しています。

創刊時から定例会の審議結果・一般質問を必ず掲載しています。

2011年の40号からは本会議の賛否表を載せ、各議員の議案に対する賛否が一目でわかります。2012年42号からの「元気ななかま」は町内のいろいろなグループの活動を知ってもらいたいと始めたものです。議会だよりを身近に感じて頂きたいという気持ちを込めています。

さて、創刊時より10～12ページだった本誌を48号から16ページに増やしたことで一人半ページだった一般質問を一人1ページにし、より読みやすくしています。今回は予算の掲載のために24ページにしました。そのため、いつもより追跡調査や特集が多くなっています。「元気ななかま」に加え、明日の宇多津を担う若い世代（小中学生）取材する「応援しようでえ、宇多津っ子」は新しい企画です。皆さんも頑張っている宇多津っ子を応援してください。皆様により議会の取り組みを知って頂くため、これからも「議会だより」の充実を心掛けます！

県内の町議会広報編集委員、大山町で研修

1月21日（火）議会広報編集委員等54名が鳥取県大山町へ「議会の広報紙」について、町政状況や、より多くの住民により深く議会活動を理解してもらえるようわかりやすく、読みやすい内容をどのように伝える事が出来るのか研修に行きました。

大山町は鳥取県の西部に位置する町で、人口が約17,400人の商業と農林業の町です。

議会広報紙発行費 104万2,000円

編集の留意点として

- 1 表紙は季節感のある行事を中心にし、人物を登場させる。
- 2 裏表紙は季節感のある風景写真を基本とする。
（保育所・学校の写真を用いるときには承諾を原則とする。）



- 3 言葉づかい標記に留意する。
- 4 むずかしい言葉には解説やひらがなを入れる。
- 5 写真や空白を用いて、読みやすい構成にする。

改善したところ

- 1 住民に興味をもってもらうために、読んでみたくなるような表紙にして、住民の登場を多く載せ興味を引く見出しにした。
- 2 簡潔な文章・スペースの余裕・読みやすい構成・イメージで伝えるための写真や図などを考えた。

結論として

- 1 読んでみたくなるような紙面にする。
- 2 住民目線で読みやすい内容にする。
- 3 議会だよりにしかない情報を載せる。
会議録や活動記録ではなく情報誌にする。

「うたづ議会だより」も町の広報紙に負けないような時代の潮流に敏感に反応できるように住民に愛される広報紙を目指して行きます。

発行：宇多津町議会 ☎ 0877-49-8014